

第2回 地域別懇談会の結果（中央地域）

1 開催概要

【日 時】平成 25 年 2 月 5 日（火） 19:00～21:00

【場 所】市民活動サポートセンター

【参加者数】22 名

【説明事項】

- ・ 都市計画マスタープランの策定目的及び位置付けについて
- ・ 第 1 回地域別懇談会で出された意見等のマスタープランへの反映状況
- ・ 策定中の都市計画マスタープランの基本構想（案）及び地域別構想（案）について

【意見交換】

- ・ 将来の多賀城市の姿（基本構想（案））について
- ・ 将来の地域の姿及びまちづくり方針（地域別構想（案））について
- ・ 自分達が取り組める住民主体のまちづくりについて



2 主な意見等

1 将来の多賀城市の姿（基本構想（案））について

多賀城市の将来都市像を実現するために必要な視点等について意見交換を行った。

- 観光を重視する姿勢や表現があるとよい。
- 多賀城の歴史を活かしたフレーズがあるとよい。
- 開発と保全のバランスに配慮が必要である。
- 商業施設の充実が必要である。
- 企業誘致を進めることが大切である。
- 災害に対する安全安心を確保することが大切である。

2 将来の地域の姿及びまちづくり方針について

地域のまちづくりを進める際の留意点等について意見交換を行った。

- 歩道整備は、ネットワークの形成に留意して欲しい。
- 歩道は、交通安全対策（特に、通学路）を行って欲しい。
- 中心市街地活性化の取り組みを積極的に進めて欲しい。
- 美しい景観づくりに取り組んで欲しい。
- 観光の活性化につながる景観づくりを進めて欲しい。
- 自然が感じられる公園を整備して欲しい。
- 誰もが利用しやすい足（公共交通）の確保に努めて欲しい。

3 自分達が取り組める住民主体のまちづくりについて

自分達が取り組めるまちづくりの提案と実践するための課題について意見交換を行った。

<取り組めるまちづくり>

- 中心市街地活性化に資するイベントの開催
- 野田の玉川などの歴史的な資源を活用した祭りの開催
- 道路等の緑化活動
- 地域防災訓練などの防災対策に資する取り組み
- 防犯に資する取り組み
- 公共施設の清掃活動
- 地域の主な生活道路や自宅前の除雪作業
- 観光ボランティア

<実践するための課題>

- 住民相互のつながりを強くし、協働意識を高めていく必要がある。
- 学生をはじめとする単身者と接点をつくり、交流を深めていく必要がある。